

札幌地域における野菜の入荷量及び卸売価格の見通し

平成24年4月27日
農林水産省生産局農産部園芸作物課
電話 03-3502-8111 (内線 4822)

対象年月：平成24年5月
対象市場：札幌市中央卸売市場

【4月の経過（実績見込み）】

① 入荷の動向

4月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、東海、四国及び九州もの等が出回った。主要野菜の入荷量は、総じて前年並みの入荷となった。

「前年を上回った」のは、ばれいしょ、たまねぎの2品目である。

「前年並み」は、にんじん、ねぎの2品目である。

「前年をやや下回った」のは、はくさいの1品目である。

「前年を下回った」のは、だいこん、キャベツ、ほうれんそう、レタス、きゅうり、ピーマンの6品目である。

「前年をかなり下回った」のは、なす、トマトの2品目である。

② 価格の動向

このような入荷状況のもとで、4月の野菜価格は、総じて前月平均並みの価格となった。

「前月平均を上回った」のは、たまねぎの1品目である。

「前月平均並み」は、だいこん、にんじん、キャベツ、ほうれんそう、ばれいしょの5品目である。

「前月平均をやや下回った」のは、トマトの1品目である。

「前月平均を下回った」のは、なすの1品目である。

「前月平均をかなり下回った」のは、はくさい、ねぎ、レタス、ピーマンの4品目である。

「前月平均を大幅に下回った」のは、きゅうりの1品目である。

【5月の見通し】

① 入荷量の見通し

5月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、東海、四国及び九州もの等が出回る。野菜の入荷量は、総じて前年並みの入荷が見込まれる。

「前年をかなり上回る」のは、北海道及び茨城主体のはくさい、北海道主体のばれいしょの2品目である。

「前年をやや上回る」のは、茨城主体のキャベツ、北海道、埼玉及び千葉主体のねぎの2品目である。

「前年を上回る」のは、北海道及び佐賀主体のたまねぎの1品目である。

「前年をやや下回る」のは、北海道主体のほうれんそうの1品目である。

「前年を下回る」は、北海道及び茨城主体のだいこん、群馬、千葉及び宮崎主体のきゅうり、高知及び宮崎主体のなすの3品目である。

「前年をかなり下回る」のは、北海道、茨城、埼玉、千葉及び徳島主体のにんじん、北海道主体のレタス、宮崎主体のピーマンであるの3品目である。

「前年を大幅に下回る」のは、北海道、長崎及び熊本主体のトマトの1品目である。

② 価格の見通し

このような入荷状況のもとで、5月の野菜価格は、総じて前月平均を下回るの価格が見込まれる。

「前月平均を大幅に上回る」のは、ばれいしょの1品目である。

「前月平均をやや上回る」のは、ねぎの1品目である。

「前月平均並み」のは、ほうれんそう、たまねぎの2品目である。

「前月平均をやや下回る」のは、きゅうりの1品目である。

「前月平均を下回る」のは、にんじん、キャベツ、なすの3品目である。

「前月平均をかなり下回る」のは、はくさい、レタス、トマトの3品目である。

「前月平均を大幅に下回る」のは、だいこん、ピーマンの2品目である。

※ この資料の内容は、4月27日（金）現在で見込んだものであり、気象条件等により変動があり得る。

(参考) 入荷量と卸売価格の見込み

	5月の入荷量			5月の価格			5月の主産県
	前月比較	前年比較	5カ年	前月比較	前年比較	5カ年	
だいこん	○	△	△	△	○	=	茨城(36.4%)、北海道(30.1%)
にんじん	△	△	△	△	=	=	北海道(46.1%)、徳島(20.9%)、埼玉(18.1%)、茨城(5.0%)、千葉(1.0%)
はくさい	○	○	○	△	○	△	茨城(70.7%)、北海道(29.3%)
キャベツ	○	○	○	△	○	=	茨城(92.3%)
ほうれんそう	=	△	△	=	△	=	北海道(98.9%)
ねぎ	=	○	=	○	△	△	北海道(28.1%)、埼玉(28.0%)、千葉(24.4%)
レタス	△	△	△	△	=	△	北海道(80.6%)
きゅうり	=	△	△	△	=	○	宮崎(36.2%)、千葉(34.5%)、群馬(10.9%)
なす	○	△	△	△	=	=	高知(79.2%)、宮崎(12.4%)
トマト	=	△	△	△	○	○	熊本(51.7%)、北海道(29.2%)、長崎(3.4%)
ピーマン	○	△	△	△	○	△	宮崎(75.8%)
ばれいしょ	△	○	○	○	=	○	北海道(83.6%)
たまねぎ	○	○	○	=	=	○	佐賀(53.9%)、北海道(37.9%)

入荷量と卸売価格の符号

符号	入荷量	卸売価格
○	多い	高い
=	同じ	横ばい
△	少ない	安い